PORTFOLIO 鳳介

目次

自己紹介	1 P
ツール作品「OraraEngine」	$-2\sim9P$
ゲーム作品4作品	10~14P
ゲーム大賞応募作品 —————	11P
学内コンテスト作品 ――――	12P
スマートフォン個人制作作品 ———	13P
プチコン応募作品	14P

自己紹介



ひろかわ ほうすけ

名前:廣川 鳳介

生年月日:2002年12月26日

学校名 : HAL東京

出身地 : 静岡県

趣味 :カラオケ、WEB小説

資格 · 受賞歴

- 基本情報技術者
- J検 情報システム試験 プログラミングスキル
- ・情報システム試験 プログラマ認定
- J検 情報システム試験 基本スキル
- CGエンジニア検定ベーシック

自分が使用できるソフトや言語など

言語 エンジン

• 使用歷 1年: C • 使用歷 2年: Unity

● 使用歴 3年:C++ ● 使用歴 1年:UnrialEngine4

• 使用歴 2年: C#

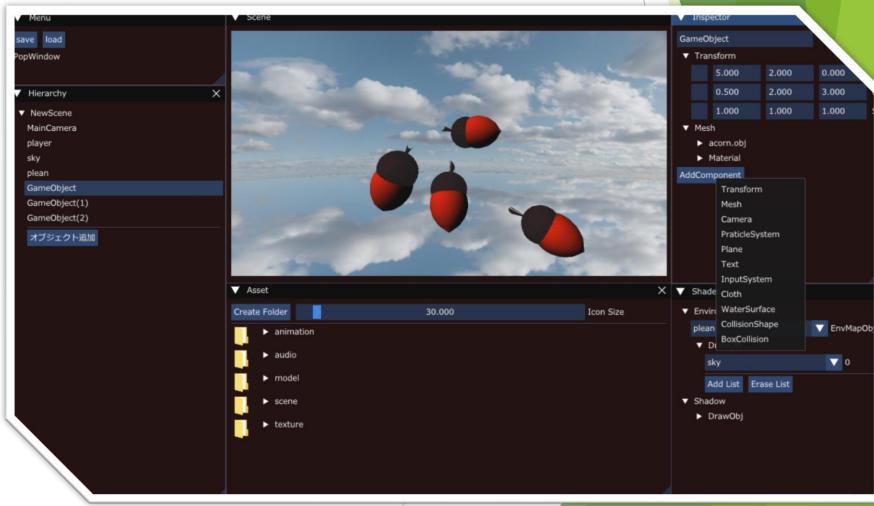
自己PR

作品Googleドライブ

https://drive.google.com/drive/folders/11O1aK1JnY -Nazwq15dvGv60boJZhQDB3?usp=drive link

Githubアカウント名 hodukr

ツール作品 [OraraEngine]

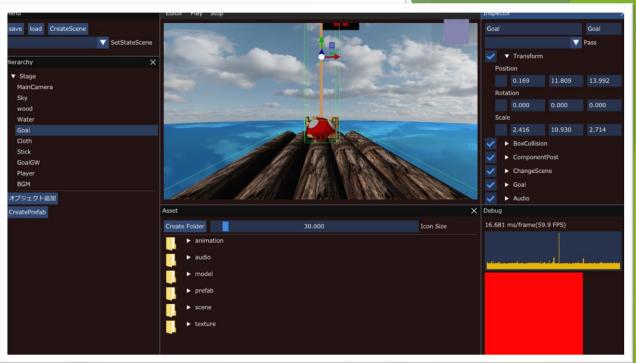


就職作品「OraraEngine」

制作人数 2人 制作日数 約4カ月 制作環境 DirectX11 使用ソフトや言語

- VisualStadio2022
- Dearlmgui
- ImGuizumo
- Cereal
- GitHub
- Sourcetree
- · C++





技術研究を目的にUnityを参考に制作を行いました。二人での制作で私は主にデータ保存とGUI出力の制作を行いました。また、パーティクルやPlayerなどの一部コンポーネントの制作や当たり判定の処理も一部制作を行いました。

GitHubURL

https://github.com/hodukr/OraraEngine

紹介動画

https://drive.google.com/file/d/1TSSNNYAqRJgSokX7r3nrWy4ns

uFBv-Ll/view?usp=drive_link

何故作り始めたか。

→入学してからゲームを制作する上でツール 制作の方にも興味を持ったからです。

元々は三人で制作を行っていましたがマージを行う上でコンフリクトが発生したり、描画順番制御がうまくいかなかったり、データ読込の整合性が取れずにエラーが発生し、制作の進行が行えなくなってしまいました。その間にインターンシップ授業が始まり完全に制作が止まってしまいました....

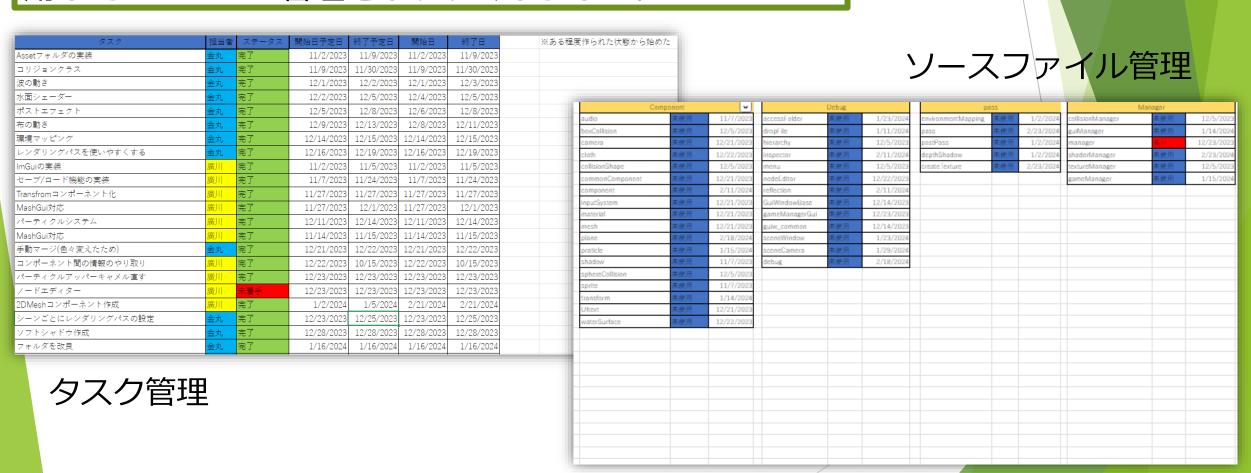


そしてインターンシップが終わり制作を再開 しようとなったのですが続行不可能なほどの エラーが出てしまいプロジェクトを最初から 作り直すことにしました。



—5P—

再始動する上でマージ時のコンフリクトの対策として、 タスク管理の方法を今までよりも細かくし、ソースファ イルやタスクが被らないようにしたり、Sourcetreeを使 用してバージョン管理をしやすくしました。



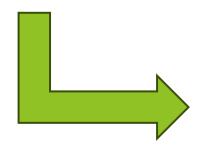
-6P-

Inspectorの作成・効率化

選択されたゲームオブジェクト内の情報を表示します。

特に力を入れたのは各コンポーネント内の変 数をInspector上に描画するかの指定方法です。 最終的にはComponentの基底クラスに DrawInspector関数を作りその中に表示したい 変数と表示名、表示方法を指定することで Inspectorに表示することができます。こうす ることでコンポーネント内だけで行えるので 多人数の制作がしやすく、可読性も上がり作 業の効率化も上昇しました。またよく使用す る変数の型は指定する必要がなくなるように しました。そして変数が変更されたタイミン グでの処理も行うことができます。

```
void PraticleSystem::DrawInspector()
          SET_NAME_DATE("StartColor", m_Emitter.StartColor);
          SET_NAME_DATE("StartRotation", m_Emitter.StartRotation);
          SET_NAME_DATE("StartLifetime", m_Emitter.StartLifetime);
          SET_NAME_DATE("EmissionRate", m_Emitter.EmissionRate);
          SET_NAME_DATE("Speed", (m_Emitter.Speed));
          SET_NAME_DATE("MaxParticles", (m_Emitter.MaxParticles));
          SET_NAME_DATE("AddStateVelocity", (m_Emitter.AddStateVelocity));
          SET_NAME_DATE("AddVelocity", (m_Emitter.AddVelocity));
          SET_NAME_DATE("GradationColor", (m_Emitter.GradationColor[0]));
          SET_NAME_DATE("GradationColor1", (m_Emitter.GradationColor[1]));
          SET_NAME_DATE("GradationColor2", (m_Emitter.GradationColor[2]));
          SET_NAME_DATE("IsGradation", (m_Emitter.IsGradation));
          SET_NAME_DATE("Fluctuation", (m_Emitter.Fluctuation));
          SET_NEXT_FOLDER("asset\forall \texture\forall \texture\fo
                 (SET_NAME_DATE_STATE("TexName", (m_Emitter.TexName), CASTOMDRAWSTATE_STRING_FOLDER))
                     string name = "asset¥¥texture¥¥" + m_Emitter.TexName;
                     m_TexNum = TextureManager::LoadTexture(name.c_str());
          SET_NAME_DATE("GradationLength", (m_Emitter.GradationLength));
          SET_NAME_DATE("Fade", (m_Emitter.IsFade));
         SET_NAME_DATE("StartFadeTime", (m_Emitter.StartFadeTime));
SET_NAME_DATE("declineFade", (m_Emitter.DeclineFade));
```





—7P—

作品紹介「OraraEngine」 Sceneのセーブ・ロード



外部ライブラリのCerealを使用してセーブ・ ロードを行いました。Scene内のGameObject・ Componentの情報を一つのファイルにまとめて 保存することで可読性の向上・Scene読込時に一 つのファイルを読み込みだけで行えるようにな りました。またJsonファイルに書き込むことで デバッグがしやすく行えるようにしました。

Prefabの実装

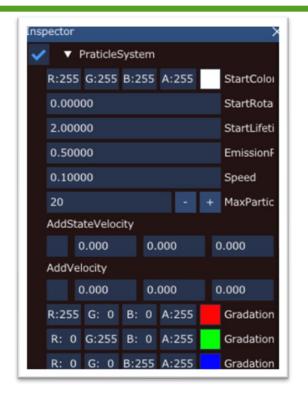


GameObjectをPrefab化することができるようにしました。

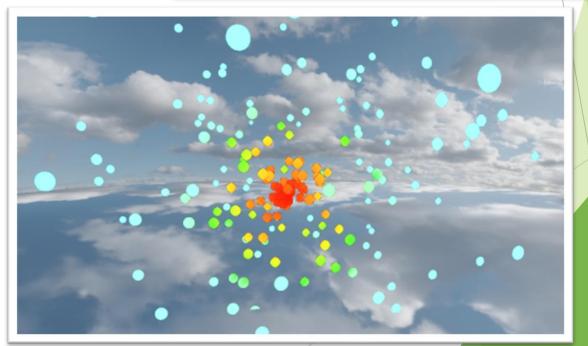
Prefab化させたいゲームオブジェクトを指定して CreatePrefabボタンを押すことでGameObject情報を ファイルに保存することができ、複製を行うことがで きます。これを実装したことで作業効率が大幅に上昇 しました。

Particleの作成

ビルボードで画像を描画し様々なエフェクトが作成できるParticleを作成しました。色や速度、透明度、初速度、描画画像など様々なステータスを変更できるように作成しました。







-9P-

OraraEngineを使用して制作したゲーム

作品名「キノコの海上冒険」

制作人数 二人

使用エンジン OraraEngine

開発期間 二週間

ジャンル 3Dアクションゲーム

ゲーム制作を行うことができるかを確かめるために制作を行いました。制作をするうえで私が特にこだわった点はプレイヤーの手触りがよくなるようにこだわりジャンプ時の音だったり死亡時のエフェクトやカメラにシェイプなどを入れ、手触りを意識して制作しました。また、ゴール時の演出にもこだわりました。



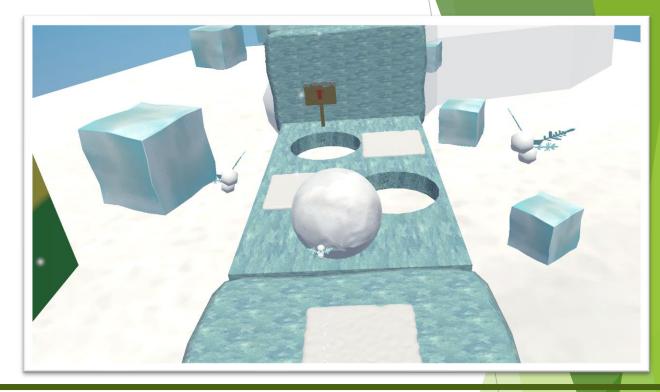


ゲーム作品



ゲーム大賞作品 「ティルトワールド」 制作人数 11人 制作日数 約4カ月 使用エンジン Unity ジャンル 3Dアクション 操作方法 コントローラ

ゲーム大賞に向けて制作した作品で360度すべての方向にステージを傾けてゴールを目指すゲームになっています。私はメインのステージ操作の部分やギミックの作成、ステージ選択などのアウトゲーム部分、音付け、背景設置、レベルデザイン、UI選択部分、などを担当しました。チーム制作では最長のゲーム作品になりました。



ソースファイル

https://drive.google.com/drive/folders/19BhbCzF1j7NfNKGccOr D-MmNe9ep484n?usp=sharing

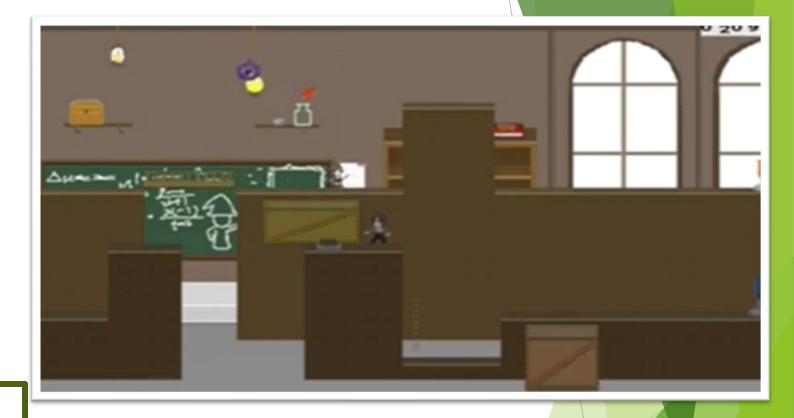
紹介PV

https://drive.google.com/file/d/1bytaWcsXB1rluMH9lH-445S4lpxCRxz-/view?usp=drive_link

学内コンテスト作品 「バーズツインズ」

制作人数 11人 制作日数 約3カ月 制作環境 DirectX11 ジャンル 2Dパズルアクション 操作方法 コントローラ

学内コンテストに向けて制作した初めてのチーム制作作品です。手前と奥側に操作キャラクターがおり魔法を使って物を手前と奥に交互に送り謎を解き明かしていくゲームです。 私はプログラム全般を制作しました。



紹介PV

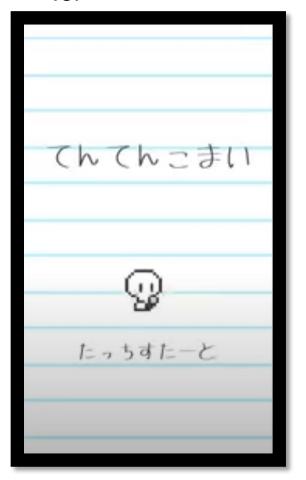
https://drive.google.com/file/d/1hhOJamRrkjJqap1gloM8secWoaq5Ew_4/view?usp=drive_link

個人制作作品 「てんてこまい」

制作人数1人制作日数約3カ月制作環境Unityジャンル横スクロールランゲーム操作方法タッチ操作

スマートフォン向けに作成した ゲーム作品でタップをすること で上下の重力を入れ替え、障害 物や段差を乗り越えながら、できるだけ前に進むゲームになっています。特に世界観に力を入れた作品になっていてノートの中界をイメージして制作を行いました。







プレイ動画

https://drive.google.com/file/d/1bFawlB6JBmA-st2yiqrDdU844dMx2dCN/view?usp=drive_link

個人制作作品 「ミミクソホリダー」

制作人数 制作日数 制作環境 ジャンル 操作方法

1人 1週間 Unreal Engine 3Dシュミレーション キーボード

プチコンに向けて制作した作品です。耳の中に耳かきを入れて耳垢を取り除くシュミレーションゲームになっています。途中ブロックや動く壁などをよけながら耳垢を取り除くゲーム性になっています。







プレイ動画

https://drive.google.com/file/d/1x1nN4Wbj6571yhdFLTJeSUxEiE 9GU65v/view?usp=drive_link 以上にです。

ありがとうございました